

令和7年（2025）9月 入域観光客数概況（速報）

94万8,000人
対前年（R6）同月比 +11万7,100人、+14.1%
～9月としては過去最高～

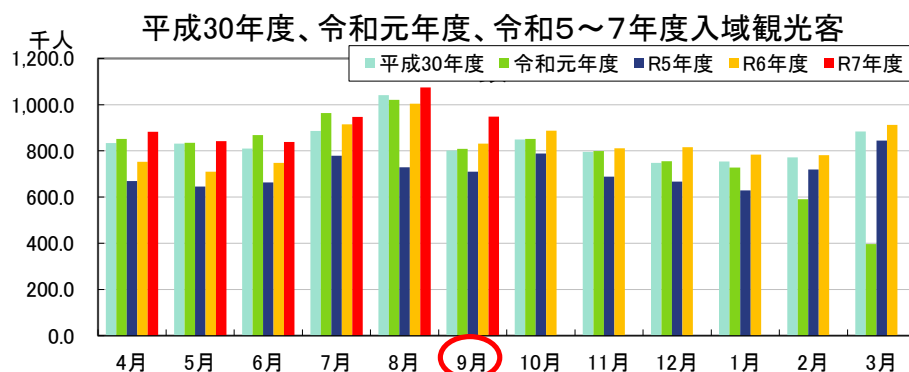
入域状況

入域観光客数（R6年度と※H29年度との比較）

区分	R7年度	R6年度	増減数	増減率	構成比	※H29年度
国内客	684,900人	634,600人	+50,300人	+7.9%	72.2%	603,600人
空路	681,000人	633,000人	+48,000人	+7.6%	71.8%	601,300人
海路	3,900人	1,600人	+2,300人	+143.8%	0.4%	2,300人
外国客	263,100人	196,300人	+66,800人	+34.0%	27.8%	233,500人
空路	173,400人	125,400人	+48,000人	+38.3%	18.3%	146,200人
海路	89,700人	70,900人	+18,800人	+26.5%	9.5%	87,300人
合計	948,000人	830,900人	+117,100人	+14.1%	100.0%	837,100人

※外国客には、海路における乗務員等25,200人を含む。

※外国人観光客数の国別の内訳及び確定値については、出入国在留管理庁公表資料を参照しているため、同庁公表後の令和7年12月の公表を予定しています。



国内客 入域状況

9月は、航空会社の増便・臨時便の運航や国内・県内発着クルーズの寄港があったことに加え、沖縄全島エイサーまつり（9/12～9/14）をはじめとした県内各地でのイベント開催等により、前年同月を上回った。特に、東京・関西・福岡・名古屋方面からの観光客は過去最多を記録し、国内客総数においても過去最多となった。

10月は、航空会社による増便・臨時便等があるもののほか、国内・県内発着クルーズの寄港が多数予定されていることから好調に推移すると見込まれる。

国内客 地域別入域状況

区分	R7年度	R6年度	増減数	増減率	構成比	※H29年度
東京方面	342,200人	324,400人	+17,800人	+5.5%	50.0%	302,900人
関西方面	147,300人	132,700人	+14,600人	+11.0%	21.5%	123,300人
福岡方面	85,600人	75,200人	+10,400人	+13.8%	12.5%	75,700人
名古屋	55,200人	49,900人	+5,300人	+10.6%	8.1%	49,200人
その他	54,600人	52,400人	+2,200人	+4.2%	8.0%	52,500人
合計	684,900人	634,600人	+50,300人	+7.9%	100.0%	603,600人

参考：国内線経由入域外国人数 約47,600人（航空会社ヒアリングにより推計値を算出）

（注）推計値のため、国内客数に対する厳密な内数ではない。